

# 境沢木橋の架け直し

日付：令和6年12月17日（火）

**※令和6年12月17日現在の情報です。通行の際は最新の情報をご確認ください。**

●境沢林道側から新大日へ登る登山道の林道終点近くで木橋が外れているという報告があり、その架け直し作業に行ってきました。現場はクサリ場にたどり着く前の、階段直下のところです。

●大雨の増水で橋が橋げたの石から外れ、ひっくり返ったようです。ワイヤーロープは切れずに堪えたので反転と架け直しで済みそうでした。



古いワイヤーロープも見えます

●脇には破損してしまった古い橋の残骸もありました。この日の穏やかな流れからは想像できない増水時の水の力の大きさが窺えました。



●架け直し先を確認してから、道着の帯のようなスリングベルトを巻きつけ作業します。人力には荷重の大きい橋をひっくり返し移動させるので、刻みながらの作業となりました。移動場所の見極め足場の確保なども重要です。



●定位置に移動後は平らになるように微調整しました。石なども利用します。



●完成しました。大雨の時はまた外れるかもしれませんが、ワイヤーが切れず、橋が無事であれば何度でも架け直します。水と戦うというより、水と上手につき合うという感じかもしれません。

